

民数記 25:12 「それゆえ、言え。『見よ。わたしは彼にわたしの平和の契約を与える。』」
【新改訳】

今日の聖句の中の「平和」と訳された語は、原語ヘブライ語では「シャローム」です。ユダヤ人は今でも挨拶は「シャローム」、会った時も、別れる時も「シャローム」。それは「主の平安がありますように！」という意味です。

私の娘の親友にユダヤ人がいて、その家族のお互いの会話はヘブライ語を使っています。「アバ(お父さん)」「イマ(お母さん)」と両親のことを呼んでいるわけですが、それを最初聞いた時には超感動しましたね～。だって聖書の言葉そのままですから。その会話を聞いていたら何だか嬉しくなっちゃって、その家族に挨拶する時はつつい調子に乗って「シャローム！」なんて言っちゃうんです(笑)



エルサレム 嘆きの壁にて

主の平安があなたと共に今日もありますように、
シャローム！

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ
(5月22日 一日一章 or 一節より)

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2017年5月28日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]
全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。
マルコ16:15

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

